

【グループワークの進め方】

- ① 進行役・書記・発表役を決める
- ② グループワーク(1テーマ:20分)
進行役の方は、参加者全員が発言できるように進めてください。
書記の方は、出た意見を机の上に用意した紙に記録してください。
- ③発表
グループワークで出た意見を発表。
まとめずに、出た意見をそのまま発表していただいて結構です。

(テーマ①)地域包括ケアを支える病床を効率的・効果的に活用していくための方策

《観点》

- この地域で、地域包括ケアを支えていくために必要な(充実させるべき)機能とは。
- 上記の機能を実現するために、地域で必要な病床とは。
- 各立場から、地域で取り組めることは。
 - ・病院
 - ・かかりつけ医
 - ・歯科医師
 - ・薬剤師
 - ・看護師
 - ・保険者
 - ・区市町村(・都民)

(テーマ②)退院調整部門を置いていない医療機関も含め、退院調整を充実・強化させるための取組(病院間・地域との連携)

《観点》

- 医療需要の増加が予想される中で、現在の退院調整機能のままで対応することが可能か。
- 各立場から、取り組めることは。(また、取り組んで欲しいこと)
 - ・各機能ごとの病院(高度急性期・急性期・回復期・慢性期)
 - ・かかりつけ医
 - ・歯科医師
 - ・薬剤師
 - ・看護師
 - ・保険者
 - ・区市町村(・都民)